

## 県内でアカリダニが検出されています！

令和3年1月、県内で飼養されているニホンミツバチにおいて、アカリダニ症の発生がありました。

本病は、平成22年に長野県において日本で初めて発生し、その後、滋賀県、北海道、茨城県、群馬県、埼玉県など全国各地でほぼ毎年発生が確認されています。

### 1 アカリダニ症とは

- ☞ アカリダニが蜜蜂（成蜂）の気管内に寄生・繁殖することにより起こる感染症
- ☞ 多くは無症状
- ☞ 冬期から早春に蜂群が弱った際に発生が多くみられる
- ☞ 監視伝染病に指定され、届出が必要

### 2 主な症状

- ☞ 巣箱内や出入り口の異常蜂や飛翔力のない蜂の増加
- ☞ 死蜂の増加
- ☞ Kウイング※、徘徊、冬期のコロニー消滅

※後翅が飛び出したままの状態となり、“K”の文字のようになる。寄生個体の10%程度に見られる。



Kウイングを示す日本ミツバチ  
(R3 県央家畜保健衛生所撮影)

### 3 対策

- ☞ 適切な飼養管理により冬期に蜂群を弱らせない
- ☞ 養蜂器具を消毒することによるダニ・細菌等の二次感染防止



飼養するミツバチに異常が認められた場合  
所管の家畜保健衛生所までご連絡ください。

## 神奈川県県央家畜保健衛生所

〒243-0417 海老名市本郷3658

電話：(046) 238-9111 ファクシミリ：(046) 238-9124

東部出張所 〒226-0015 横浜市緑区三保町2076

電話：(045) 934-2378 ファクシミリ：(045) 934-5432